

2021年度第3回法学研究科委員会議事録要旨

日時：2021年6月16日（水）14時30分～15時10分

開催方法：Zoomによるオンライン及び対面による開催

会議場所：板橋校舎 1号館 4階 1-0420教室

構成員数：23名（定足数12名）

出席者：20名（定足数充足）

議長：坂部真理（法学研究科委員長）

<議案>

議案1. 2022年度大学院入学試験出題・採点委員(案)について

議長より、法律学専攻主任が指名され、資料に基づき説明がなされるとともに、前期課程及び後期課程の語学の担当者の見直しが次年度以降の検討課題であることが報告された。

引き続き、政治学専攻主任が指名され、資料に基づき説明がなされた。委員会は両委員による提案を承認した。

議案2. 2021年度法学研究科修士論文提出要領および各種書式について

議長より、資料に基づき説明がなされ、要領および各種書式は前年度から変更ない旨報告がなされた。なお、修士論文の提出日は、2022年1月13日である旨確認された。委員会はこれを承認した。

議案3. 修士論文審査委員の選出（3月修了）について

議長より、法律学専攻主任が指名され、資料に基づき説明がなされた。委員会はこれを承認した。

議案4. 2022年度法学研究科科目編成（案）について

議長より、法律学専攻主任が指名され、資料に基づき説明がなされ、「総合演習」の「定型約款の総合研究」の担当者として2名の委員が、同じく「総合演習」の「医療事故に関する判例研究」の担当者として同じく2名の委員が提案された。さらに、修士課程2年在籍学生の便宜を図るために特殊講義のカッコ書きの運用に関する申し合わせを作成することが検討されている旨報告がなされた。委員会はこれらを承認した。

引き続き、政治学専攻主任が指名され、博士課程後期課程の授業科目において「国際関係・地域研究Ⅰ（アメリカ）」の担当委員の変更と「政治学特殊研究（近代国家形成の政治理論）」は開講しない旨報告がなされ、委員会はこれを承認した。

議案5. 『大東法政論集』発行に関する要領等について

議長より、資料に基づき説明がなされ、変更点としては、執筆申込において、ワード形式でホームページに掲載する。出来る限り、郵送もしくは添付ファイルでの提出を可能にした。ただし、翻訳に関してのみ、郵送に限る旨明記したとの報告がなされ、委員会はこれを承認した。

議案 6. 法学研究科政治学専攻主催の講演会について

議長より、政治学専攻主任が指名され、資料に基づき説明がなされ、地域連携の一環として、講演会を開催する旨報告がなされ、委員会はこれを承認した。

議案 7. 「大学院改革ワーキンググループ報告書（答申）」について

議長より、前回委員会のおいての質問に対する前回委員会で出された質問に対する副学長の回答が以下の通り説明され、なお、委員より様々な意見が開陳された。

引き続き、議長より資料に基づき新しく考えた法学研究科としての案が示され、「専攻は現行とおりとする」を付け加えるべきとの意見が出され付け加えた形での案につき、委員会はこれを承認した。

議案 8. その他

議長より、前回の出願資格審査に関して議論された「内規の改正」について確認した結果、改正の必要はない旨報告がなされ、委員会はこれを承認した。

<報告承認事項>

報告承認事項 1. 2021 年度自己点検・評価シートについて

議長より資料に基づき説明がなされ、総合企画からのコメントに基づき修正したものを提出した旨説明があり、委員会はこれを承認した。

報告承認事項 2. DAITO VISION 2023 進捗状況について

議長より、資料に基づき説明がなされ、委員会はこれを承認した。

報告承認事項 3. その他

特になし。

<報告事項>

報告 1. 大学院評議会等会議報告

議長より、資料に基づき報告がなされた。

報告 2. その他

議長より、6月23日（水）14時よりハイブリッド形式で開催される院生研究発表会への出席が要請された。

<閉会>

以上の審議をもって議長が閉会を宣し、15時10分閉会した。

以上

—